



No. 3

近畿地方整備局
事業評価監視委員会
令和2年度第2回

一般国道24号

て ら だ か く ふ く

寺 田 拡 幅

【再評価】

令和2年11月
近畿地方整備局

新型コロナウイルス対策に伴う工事等の一時中止による
コスト、工期への影響は考慮していない

目次

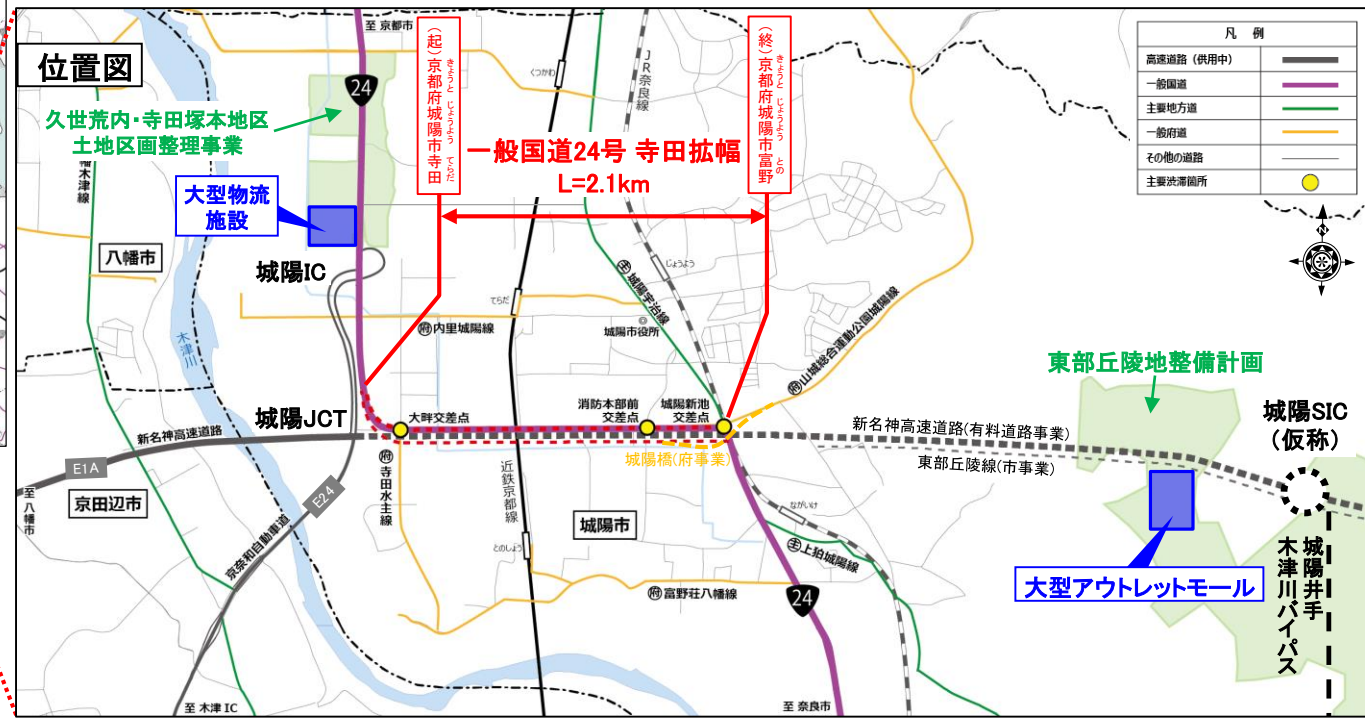
1. 事業全体図
2. 事業の概要
3. 事業費の見直し
4. 事業の必要性等に関する視点
 - 1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化
 - 2) 事業の整備効果
 - 3) 事業の投資効果
 - 4) 地域における計画等
5. 事業進捗の見込みの視点
6. コスト縮減や代替案等の可能性の視点
7. 関係自治体の意見
8. 対応方針(原案)

1. 事業全体図

一般国道24号 寺田拡幅

一般国道24号は、京都市下京区を起点に京都府を南北に縦断し、和歌山県和歌山市に至る延長約140kmの主要幹線道路である。

寺田拡幅は、^{しもぎょうく}城陽市内における一般国道24号の交通渋滞の緩和、交通事故の減少を目的としており、新名神高速道路と一体的に整備することで周辺開発の支援に寄与する全長2.1kmの道路である。



2. 事業の概要

一般国道24号 寺田拡幅

事業の目的

- 交通渋滞の緩和
- 交通安全の確保

事業の概要・進捗状況

区 間	(起) 京都府城陽市寺田地先 (終) 京都府城陽市富野地先
道路延長	2.1km
構造規格	第4種1級
設計速度	60km/h
車線数	4車線
標準幅員	24.0m
計画交通量	約23,000台／日
全体事業費	約168億円
事業化	平成25年度
都市計画決定	平成3年5月
用地着手	平成27年度
工事着手	平成28年度
開通延長	—
事業進捗率	約48%(令和2年3月末時点) 約40%(再評価後の事業費に対する進捗率)
用地取得率	約89%(面積ベース、令和2年3月末時点)

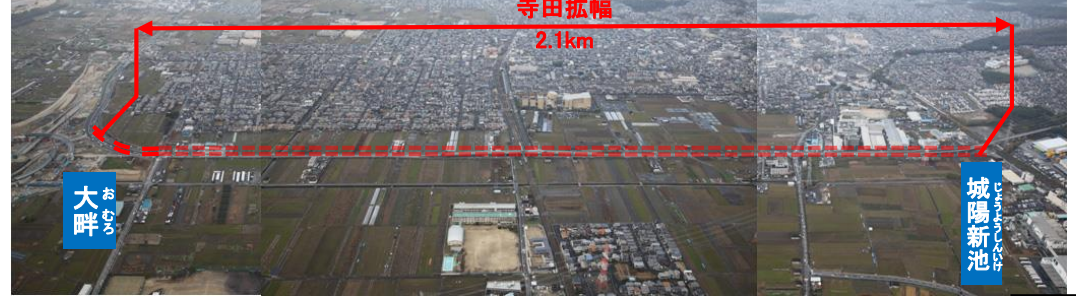
広域図



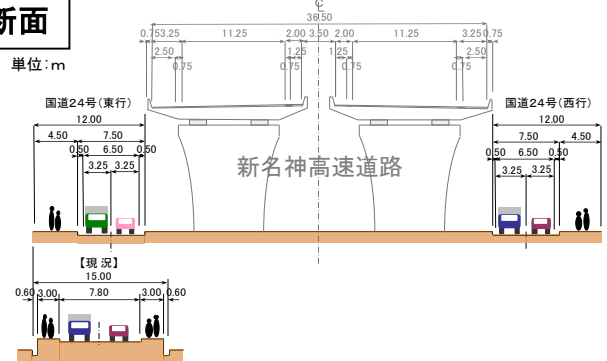
位置図



写真



標準断面



至 奈良市

■全体事業費の見直し

埋蔵文化財調査範囲の増加や橋梁形式の変更等により、約28.4億円の増額が生じたため、コスト縮減を図ったものの、事業費全体で約28億円の増額が発生
(140億円⇒168億円(約20%増))

■事業費増加の要因

- 開発に関する基準等の変更に伴い、調整池の設置の必要が生じたことによる増加(①)
- 試掘の結果、埋蔵文化財調査範囲の増加(②)
- 鉄道会社との協議の結果、橋梁形式の変更(③)

■コスト縮減の取組

路肩排水構造の見直しによるコスト縮減(④)

▼事業費増加の内訳

(単位:億円)

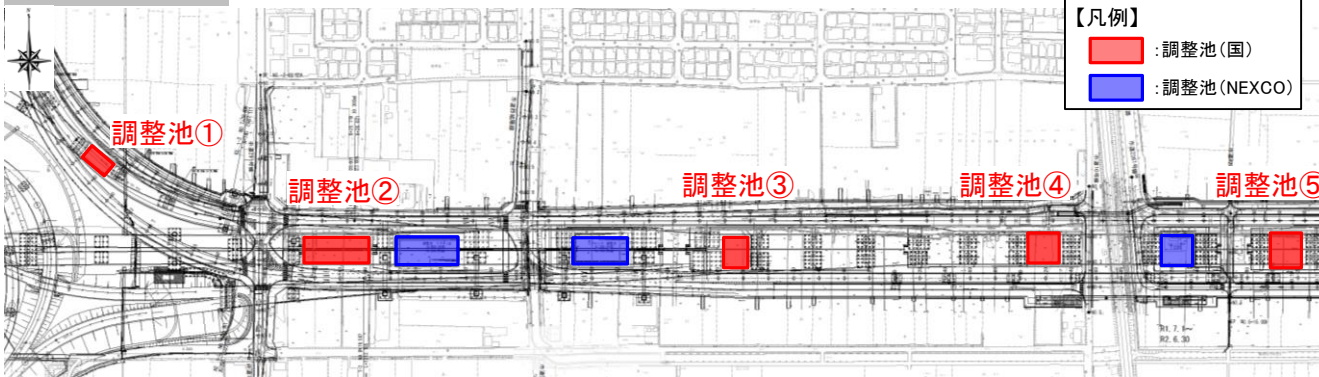
No.	主な増加理由	金額
①	調整池の設置	7.9
②	埋蔵文化財調査範囲の増加	10.7
③	橋梁形式の変更	9.8
④	路肩排水構造の見直しによるコスト縮減	-0.4
	合計	28.0

3. 事業費の見直し

■①調整池の設置(+7.9億円)

- 事業化当初は、「城陽市開発指導要綱」において、道路事業については「開発行為に伴う治水協議」における開発行為にあらず、治水協議を実施する必要が無く調整池を設置する計画ではなかった。
- 近年の局地的豪雨による浸水等の状況を踏まえ、国では水害リスクの増大への対応について検討を行っているなか、城陽市がH29.7に「開発に伴う治水指導(案)(流出抑制)」を改訂、線的整備(道路事業)についても行政指導の対象となり、寺田拡幅においても治水協議が必要となった。
- 協議の結果、調整池設置が必要と判断され、合計9箇所の調整池を整備する事となり事業費が増加

平面図

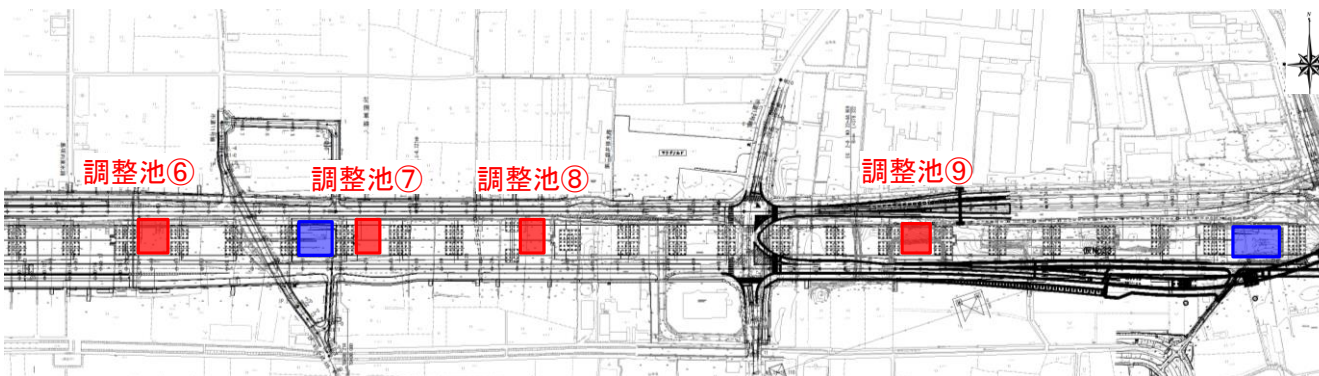


城陽市における主な風水害(集中豪雨)

- H20.7: 長池より北の地域で床下浸水12棟
- H21.6: 平川地域で床下浸水13棟
- H22.8: 寺田地域で床上浸水1棟、床下浸水29棟
- H24.8: 城陽市内で床上浸水53棟、床下浸水600棟
- H25.9: 寺田・中地域で床下浸水2棟

城陽市における開発に関する基準等

- H8.5: 城陽市開発指導要綱
- H29.7: 開発に伴う治水指導(案)(流出抑制) **(改訂)**

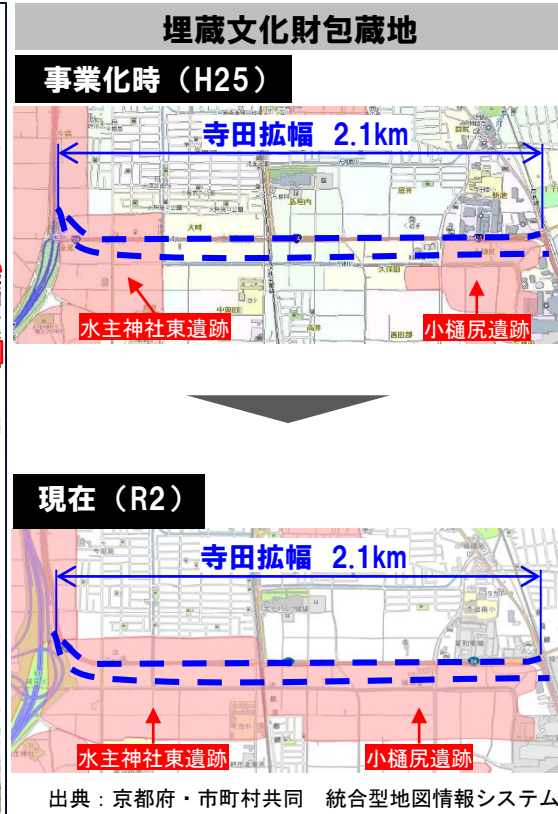
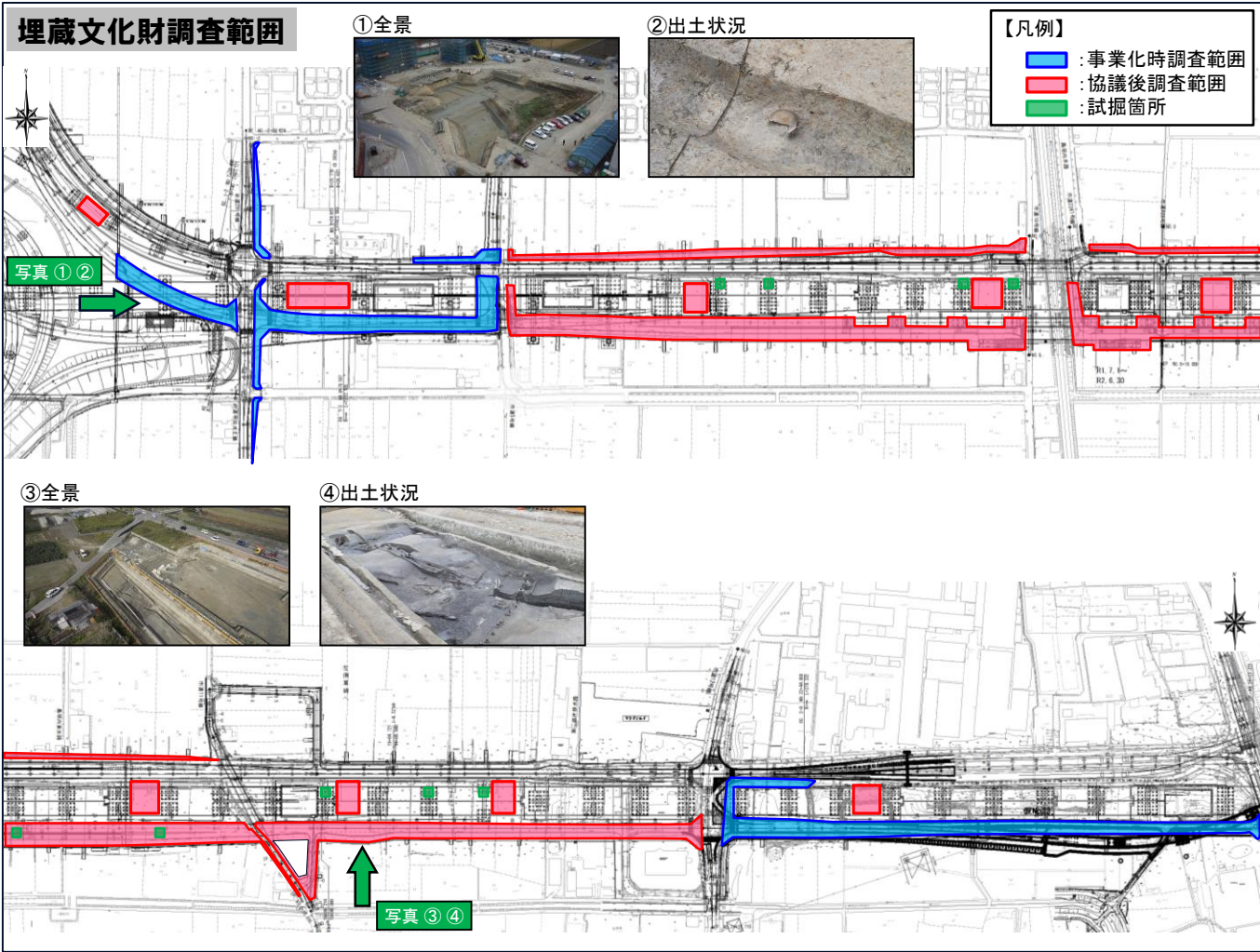


【H24.8: 被災状況】

3. 事業費の見直し

■②埋蔵文化財調査範囲の増加(+10.7億円)

○事業化当初は、埋蔵文化財包蔵地（京都府公表）を基に埋蔵文化財調査範囲を想定し事業費を算出していた。
○事業化後、京都府文化財部局による、包蔵地外の範囲における試掘の結果、埋蔵文化財の存在が確認され、包蔵地が拡大、全面調査が必要となったことにより事業費が増加

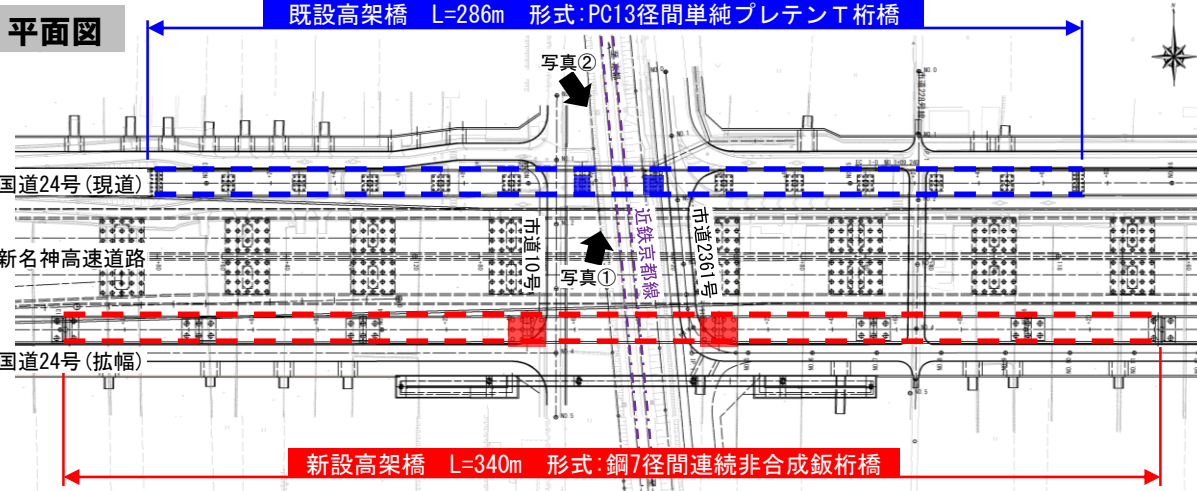


出典：京都府・市町村共同 統合型地図情報システム

3. 事業費の見直し

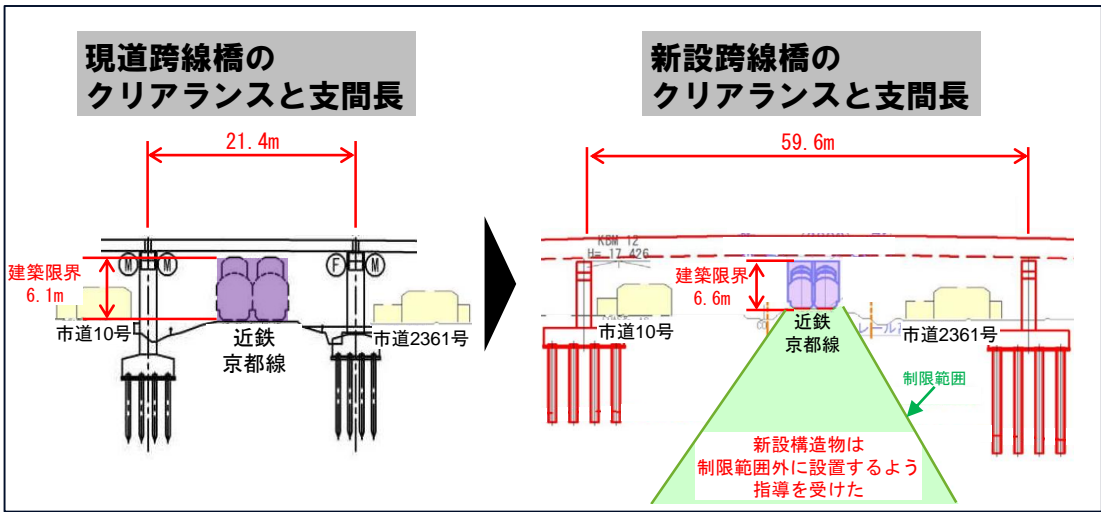
■③橋梁形式の変更(+9.8億円)

○当初は、現道国道24号に架かる跨線橋と同程度のクリアランスを確保し下部工を整備する計画であった。
 ○事業化後、鉄道会社との協議により、鉄道の最新基準に基づいたクリアランスの確保と制限範囲外への新設構造物の設置を求められ、H26～H29年度に実施した橋梁設計で支間長を見直し橋梁形式の比較検討を行った結果、経済性・維持管理・保守点検難易性に優れた鋼7径間連続鈹桁橋を採用した。



経緯

- H25年度 事業化
- H26年1月 鉄道会社と協議(クリアランスの確認)
- H26～28年度 橋梁予備設計
- H29年度 橋梁詳細設計



◆制限範囲とは
 新設構造物の施工により既設構造物に対し、変位や変形等の有害な影響が及ぶと考えられ、新設構造物側の対策を必ず実施し、既設構造物の変位・変形量を推定し許容変位量との比較を行う等影響度を検討した上で、原則として既設構造物側の対策を実施する範囲である。

3. 【参考】事業費の見直しの経緯

年度	①埋蔵文化財調査範囲の増加	②調整地の設置	③橋梁形式の変更
H 2 5	<p style="text-align: center;">事業着手 (全体事業費 140億円、B/C 1.4)</p>		
H 2 6			<p>鉄道会社との協議 (H26.1) ⇒橋梁形式を見直す必要が発生</p>
H 2 7	<p style="text-align: center;">用地着手</p>		
H 2 8	<p style="text-align: center;">工事着手</p>		
	京都府文化財部局が水主神社東遺跡の 包蔵地を拡大 (H29.3)		<p>橋梁形式形式を決定 (H29.3) ・ 橋長 340m、鋼 7 径間連続鉄桁橋</p>
H 2 9	<p style="text-align: center;">H29.7事業再評価 (全体事業費 140億円、B/C 算出省略)</p>		
	京都府府文化財部局が小樋尻遺跡の 包蔵地を拡大 (H29.8)	<p>城陽市が開発に伴う治水指導(案) (流出抑制) を改訂 (H29.7) ⇒治水協議の結果、調整池の設置が必要と判断</p>	<p>橋梁詳細設計が完了 (H30.2) ⇒9.8億円の増額が確定</p>
H 3 0		<p>調整池の配置計画を決定 (H31.3) ⇒7.5億円の増額が確定</p>	
R 2	<p>小樋尻遺跡の掘削調査により、縄文時代の遺構が出土し追加調査を実施 (R2.7) 10.7億円の増額が確定</p>	-	-
	<p style="text-align: center;">R2.11事業再評価 (全体事業費 168億円(+28億円)、B/C 1.2)</p>		

4. 事業の必要性等に関する視点

1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化

- 事業の効果や必要性を評価するための指標の変化及びその他の周辺環境変化等について確認した結果、事業の目的が失われるような社会経済情勢の変化はない。
- 国道24号を利用する交通特性は、外々交通が46%、内外交通51%と広域的な交通が約9割を占めている。前回評価時と比べても、交通特性に大きな変化はない。

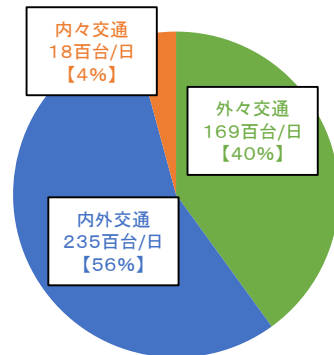
▼位置図



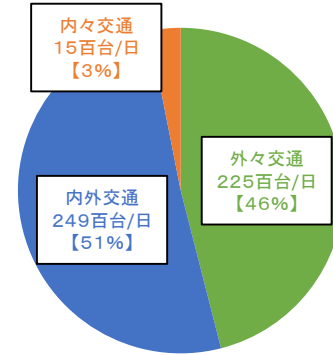
▼国道24号OD内訳

内外交通: 周辺地域とその他の地域の交通
 内々交通: 周辺地域内の交通
 外々交通: 通過交通

H170D内訳

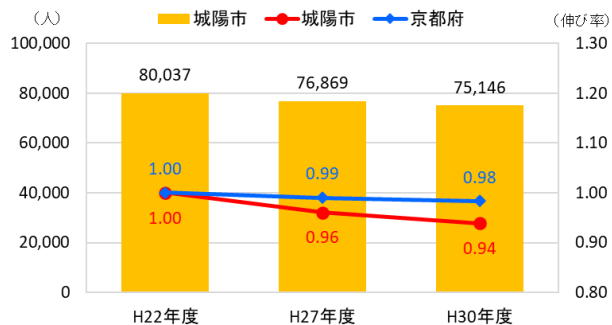


H220D内訳

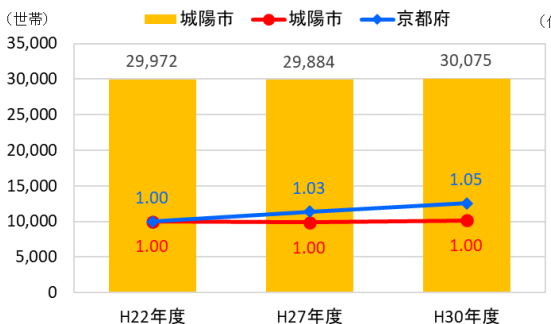


※ 周辺地域とは、当該道路が通過する城陽市
 ※ 前回評価時(H29)は平成17年全国道路・街路交通情勢調査の現況OD調査結果を基に算出
 ※ 今回評価時(R2)は平成22年全国道路・街路交通情勢調査の現況OD調査結果を基に算出
 ※ 平成22年全国道路・街路交通情勢調査の現況OD調査結果が現時点で最新である。

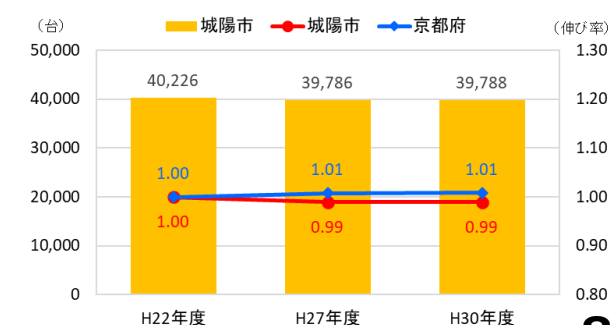
▼人口の推移(平成22年基準)



▼世帯の推移(平成22年基準)



▼自動車保有台数の推移(平成22年基準)



4. 事業の必要性等に関する視点

2) 事業の整備効果(交通渋滞の緩和)

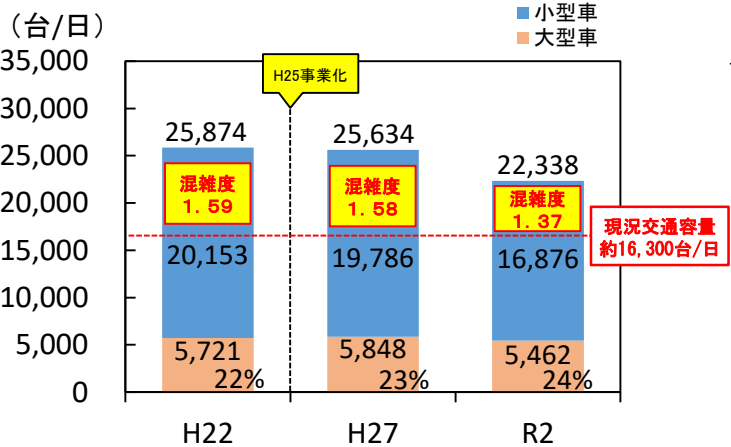
- 事業区間の交通量は約2万2千台、混雑度は1.37で交通混雑が発生している。
- 朝夕の混雑時には、大畔交差点では1,130m、消防本部前交差点では720mの渋滞が発生し、旅行速度が低下。
- 寺田拡幅の整備により、交通容量が拡大され交通混雑の緩和が期待。

▼ 渋滞状況

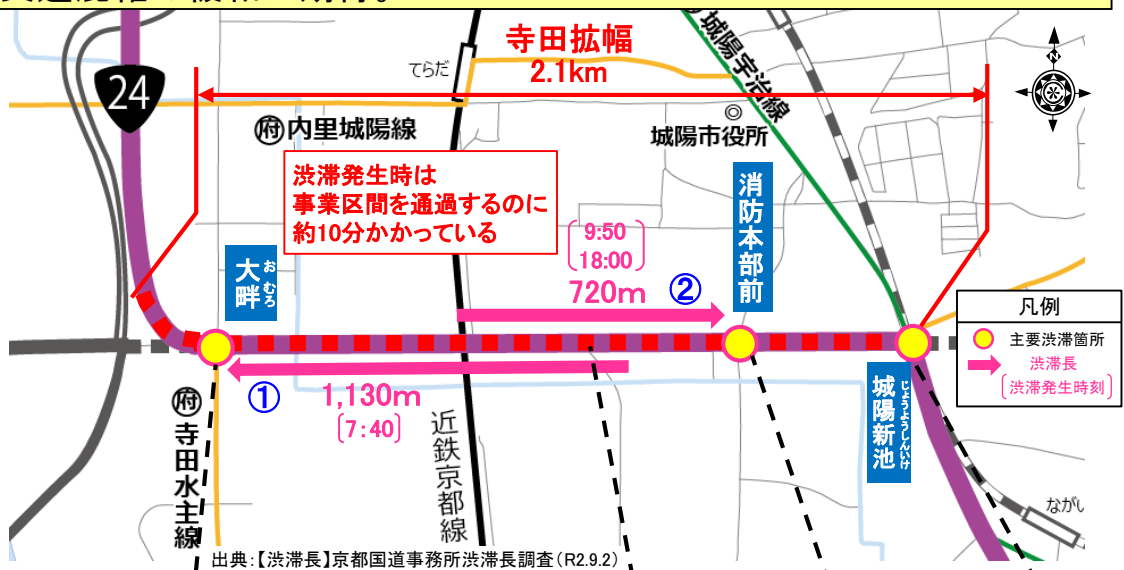


(令和2年9月2日 撮影)

▼ 国道24号(大畔～消防本部前)交通量



出典: 全国道路・街路交通情勢調査 (H22～H27) 京都国道事務所交通量調査 (R2.9.2)
 ※交通容量: 平成27年全国道路・街路交通情勢調査から算出
 混雑度: 平成27年全国道路・街路交通情勢調査の交通容量から算出



出典:【渋滞長】京都国道事務所渋滞長調査 (R2.9.2)

▼ 寺田拡幅区間/国道24号の旅行速度

時刻	【東行】		【西行】						
	距離 (m)	旅行速度 (km/h)	221	1007	344	69	56	99	284
07時00分									
07時15分									
07時30分									
07時45分									
08時00分									
08時15分									
08時30分									
08時45分									

凡例
 ■ -20km/h
 ■ 20-30km/h
 ■ 30-40km/h
 ■ 40km/h-

出典: ETC2.0プローブ情報 期間: 令和元年9～11月平日平均

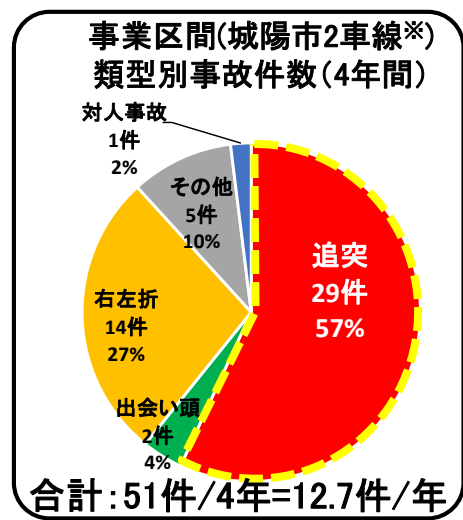
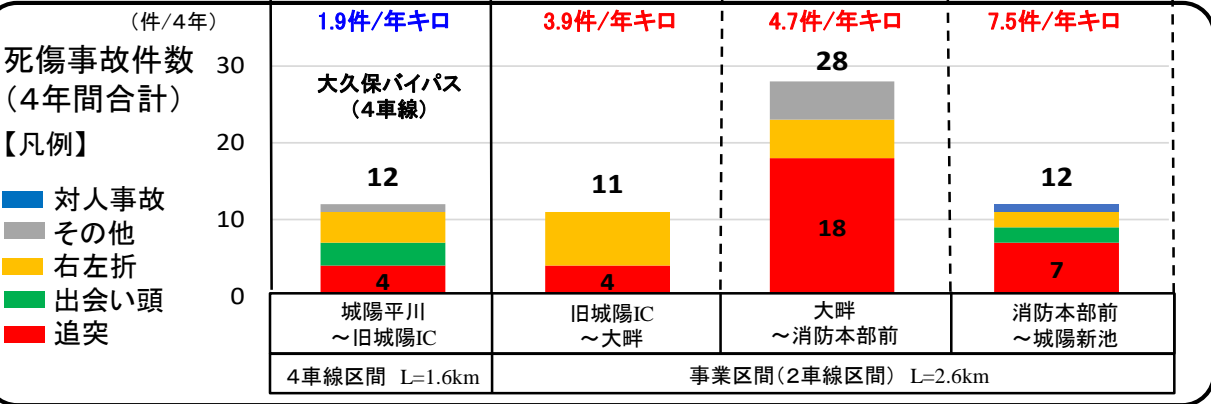
4. 事業の必要性等に関する視点

2) 事業の整備効果(交通安全の確保)

- 事業区間では年平均12.7件の死傷事故が発生。
- ピーク時における旅行速度は20km/hを下回り、渋滞に起因すると想定される追突事故が多く発生。
- 寺田拡幅の整備により渋滞が緩和され、追突事故の減少が期待。

国道24号 区間別死傷事故件数

2車線区間: 
4車線区間: 



※事業区間は旧城陽ICから城陽新池交差点間として計上
(出典) 【死傷事故件数】(財)交通事故分析センターによる交通事故統計データ(平成27～30年)

4. 事業の必要性等に関する視点

2) 事業の整備効果(周辺開発の支援)

- 事業区間周辺では、市街地整備や大型商業施設の立地が進行中。
- 他の道路事業と一体となって整備することにより、整備が進む東部丘陵地へのアクセス機能が向上し、企業立地の促進、新たな雇用の創出などに期待。



3) 事業の投資効果

■ 便益 (B)

費用便益分析マニュアルに基づき、現時点における知見により、十分な精度で計測が可能でかつ金銭表現が可能である「走行時間短縮」、「走行経費減少」、「交通事故減少」について、道路整備の有無それぞれについて推計し算出

■ 費用 (C)

道路整備に係る建設費、及び維持管理費で算出

■ 事業全体

便益(B)	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	総便益	費用便益比 (B/C)
	206億円	6億円	1億円	214億円	
費用(C)	事業費		維持管理費	総費用	
	154億円	10億円	164億円		

■ 算出条件等

- 基準年 : 令和2年度
- 検討期間 : 50年間
- 現在価値算出のための社会的割引率 : 4%
- 交通量の推計時点 : 令和12年度
- 交通量の推計手法 : 平成22年度
全国道路・街路交通情勢調査
- 適用した費用便益分析マニュアル : 平成30年2月版
- 事業費 : 168億円
- 維持管理費 : 29百万円/km
- 作成主体 : 近畿地方整備局

■ 残事業

便益(B)	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	総便益	費用便益比 (B/C)
	206億円	6億円	1億円	214億円	
費用(C)	事業費		維持管理費	総費用	
	61億円	10億円	71億円		

※1 便益・費用については、現在価値化した値である

※2 便益・費用の合計値については、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある

※3 残事業については、基準年の翌年度以降の残事業費及び翌年度以降の供用により発生する便益で算出している

※4 推計に用いるOD表は現時点で最新の平成22年度全国道路・街路交通情勢調査を使用している

※5 参考: 前回評価資料 <https://www.kkr.mlit.go.jp/plan/ippan/zigyohyoka/ol9a8v000000ajld-att/no-6.pdf>

4) 地域における計画等

■ 地域における計画

国道24号寺田拡幅は、下記の計画に位置づけあり

- 京都府：京都府総合計画（令和元年10月）
- 京都府：京都のみち2040（令和元年12月）
- 城陽市：第4次城陽市総合計画（平成29年3月）
- 城陽市：城陽市都市計画マスタープラン（平成30年5月）
- 城陽市：城陽市地域防災計画（平成29年5月）

■ 要望経緯

○京都府知事要望

- ・令和2年8月 国道24号「寺田拡幅」の整備推進を要望

○京都府国道連絡会

- ・平成30年11月 国道24号「寺田拡幅」の早期完成を要望

○京都府道路協会

- ・令和元年10月 国道24号「寺田拡幅」の計画的かつ着実な整備推進を要望

5. 事業進捗の見込みの視点

1) 事業の進捗状況

令和2年度事業内容

- ・現在、用地取得、工事を実施しています。

進捗状況

- ・令和2年度末までの進捗は、用地取得率 約89% (面積ベース)、事業進捗率 約48% (事業費ベース) です。

進捗状況上の課題

- ・用地取得難航箇所に対して、土地収用法に基づく手続きを進めています。

2) 今後のスケジュール等

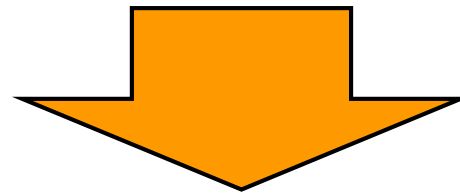
- ・引き続き、事業を推進し、早期の開通を目指します。



凡例	
高速道路 (供用中)	
一般国道	
主要地方道	
一般府道	
その他の道路	

区間	寺田拡幅 (2.1km)
用地	用地取得率 約89%
	用地取得推進
工事	調査・設計、工事推進

寺田拡幅の計画は、現時点においても、一般国道24号の城陽市内における交通渋滞の緩和、交通安全の確保及び周辺開発の支援を勘案し選定された合理的な計画であり、周辺の環境や景観の保全を図っています。



これまで路肩排水構造の見直しなどコスト縮減に努めてきており、今後も技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト縮減に努めながら、引き続き事業を推進していきます。

■京都府知事

令和2年11月4日 2道計第201号

近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針(原案)の作成に係る意見照会について(回答)

一般国道24号寺田拡幅は、周辺地域の渋滞緩和、交通事故の減少やアクセス機能の向上による企業立地の促進が期待されており、対応方針(原案)のとおり、引き続き事業を推進し、並行する新名神高速道路の供用時期と併せ4車線での早期完成をお願いします。

なお、施工に当たっては、より一層のコスト縮減に努められるようお願いします。

◆沿線市町村の期待

■城陽市長

(期待する効果)

①交通利便性の向上・市街地内交通量の減少

- ・国道24号の交通渋滞の緩和により、城陽市域の交通利便性の向上に期待。
- ・小中学校の通学路を含む、生活道路における通過交通の減少に期待。

②企業立地

- ・現在、企業立地に向けた取り組みを進めている東部丘陵地長池地区（アウトレットモール）、青谷地区（物流拠点）への交通アクセスの向上及び地元雇用の創出並びに税収増加に期待。

③防災面

- ・道路事業により雨水流出量の増加が懸念される中、調整池の設置による流量抑制が講じられることにより、下流域への浸水被害の軽減に期待。

④その他

- ・新名神高速道路との一体整備に伴い、城陽市が交通の要衝となり、交流人口の拡大・企業立地の促進による地域の活性化に期待。

(取り組み)

①企業立地

- ・令和5年度の新名神高速道路（大津～城陽）の開通に合わせて、東部丘陵地長池地区（約25.4ha）、青谷地区（約41ha）の土地利用を推進するとともに、東部丘陵地のさらなる開発を推進。

②道路整備

- ・国道24号寺田拡幅事業をはじめとする、東部丘陵地のまちづくりに必要な4車線の幹線道路ネットワークの整備として、都市の骨格を形成する(都)東部丘陵線の整備や、国道24号から寺田地域にアクセスする(都)西城陽線の整備を実施中。

1. 事業の必要性等に関する視点

- ・事業目的である交通混雑の緩和、交通安全の確保が必要な状況は変化していない。
- ・寺田拡幅の整備により、交通容量が拡大され交通渋滞の緩和が期待される。
- ・寺田拡幅の整備により、交通混雑が緩和し国道24号の安全性の向上が期待される。
- ・寺田拡幅の整備により、周辺へのアクセス機能が向上し、周辺開発の支援が期待される。
- ・費用便益比(B/C)は、事業全体で1.3。残事業で3.0。

2. 事業進捗の見込みの視点

- ・寺田拡幅は平成25年度に事業化し、現在工事を推進
- ・寺田拡幅は平成27年度に用地着手し、令和2年3月時点で約89%取得済み
- ・寺田拡幅は引き続き事業を推進し、早期の開通を目指す

寺田拡幅は、事業の必要性等に関する視点、事業の進捗の見込みの視点から継続が妥当と判断できる。

引き続き事業を推進し、早期の開通を目指すことが適切である。

事業継続



No. 3
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
令和2年度第2回

一般国道24号
てらだ かくふく
寺田 拡 幅
【再評価】

(計算結果等参考資料)

令和2年11月
近畿地方整備局

新型コロナウイルス対策に伴う工事等の一時中止による
コスト、工期への影響は考慮していない

(再評価)

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道24号 寺田拡幅
事業主体	近畿地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全事業：費用便益比 (B/C) = 1.3 (経済的純現在価値 (B-C) = 50億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 5.5%) 残事業：費用便益比 (B/C) = 3 (経済的純現在価値 (B-C) = 143億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 15.1%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a (費用便益分析対象区間) について 渋滞損失時間 (現況) : 11573万人・時間/年 渋滞損失削減時間 : 44万人・時間/年 (17348万人・時間/年⇒17304万人・時間/年) 区間b (当該区間/並行区間) について : (府)内里城陽線 (主)宇治淀線 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失時間 : 39万人・時間/年 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失削減率 : 4割削減
		■ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	国道24号(寺田拡幅区間) 西行: 旅行速度19.9km/h、東行: 旅行速度18.3km/h ※平日朝ピーク (7~8時台)、タピーク (17~18時台) の方向別の最低旅行速度 (交通調査基本区間)
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台/日以上 の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	城陽さんさんバス : 鴻ノ巣山運動公園近鉄寺田線
		■ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	アクセス向上が見込まれる新幹線駅 : 綴喜郡井手町役場~京都駅南口、改善見込み : 49分⇒46分 (7時台)
		□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	
	物流効率化の支援	□ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	
	□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上		
	□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する		

1. 活力	都市の再生	<input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		<input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	久世荒内・寺田塚本地区土地区画整理事業、東部丘陵地整備計画
		<input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である	
		<input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
		<input type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		<input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
	国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけ有り	
		<input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり	
		<input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	
		<input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
		<input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	綴喜郡井手町役場～京都市役所 改善見込み：57分⇒53分(8時台)
	個性ある地域の形成	<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	東部丘陵地整備計画
		<input type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	
<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である			
2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての全てに該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> バリアフリー新法に基づく特定道路が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による美しい町並みの形成	<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
<input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する			
安全で安心できるくらしの確保	<input type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる		

3. 安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量が100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	<input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	対象区間は、第一次緊急輸送道路に位置づけられている。
		<input type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	
		<input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	
		<input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
<input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する			
4. 環境	地球環境の保全	● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量:1261.3t-CO2/年
	生活環境の改善・保全	● 現道等における自動車からのNO2排出削減率	(推計結果) 評価対象区間（現道／平行区間等）：(府)内里城陽線（主）宇治淀線 排出削減量：5.6t/年、排出削減率：2割削減
		● 現道等における自動車からのSPM排出削減率	(推計結果) 評価対象区間（現道／平行区間等）：(府)内里城陽線（主）宇治淀線 排出削減量：0.34t/年、排出削減率：2割削減
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	国道24号 城陽市富野久保田1（騒音レベル：昼間72dB、夜間67dB）
		<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<input checked="" type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	新名神高速道路
		<input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

(再評価)

様式 - 2

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道24号	寺田拡幅	L=2.1km	二次改築	現拡

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
23,000	4車線	近畿地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	令和2年度		
単純合計	155億円	27億円	183億円
うち残事業分	67億円	27億円	94億円
基準年における 現在価値 (C)	154億円	10億円	164億円
うち残事業分	61億円	10億円	71億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和2年度			
供用年	令和6年度			
単年便益 (初年便益)	12億円	0.35億円	0.07億円	12億円
基準年における 現在価値 (B)	206億円	6.4億円	1.2億円	214億円
うち残事業分	206億円	6.4億円	1.2億円	214億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.3
経済的純現在価値（事業全体）	50億円
経済的内部収益率（事業全体）	5.5%
費用便益比（残事業）	3.0
経済的純現在価値（残事業）	143億円
経済的内部収益率（残事業）	15.1%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	23,000台/日	±10%	1.03~1.6
事業費	67億円	±10%	1.3~1.4
事業期間	3年	±20%	1.3~1.3

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	23,000台/日	±10%	2.4~3.7
事業費	67億円	±10%	2.8~3.3
事業期間	3年	±20%	2.9~3.0

交通状況の変化

様式-3①

事業名：寺田拡幅（事業全体）

（推計時点 令和12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (2.1km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	19,600	23,000	
	走行時間 ^{※2}	[分]	6	3	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	21.47	13.51	
②主な周辺道路 ^{※4}	(府)内里城陽線 (1.5km)	交通量	[台/日]	6,800	5,000
		走行時間	[分]	5	4
		走行時間費用	[億円/年]	5.69	3.83
	(主)宇治淀線 (1.7km)	交通量	[台/日]	17,100	16,500
		走行時間	[分]	6	6
		走行時間費用	[億円/年]	17.30	16.33
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
	交通量	[台/日]	0	0	
	走行時間	[分]	0	0	
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00	
③その他道路合計 (3,810.5km)	走行時間費用	[億円/年]	10,771.62	10,770.74	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：3,815.8km	走行時間短縮便益	[億円/年]	10,816.07	10,804.41	11.66

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②に該当する道路を明示すること)



交通状況の変化

様式-3①

事業名：寺田拡幅（残事業）

（推計時点 令和12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (2.1km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	19,600	23,000	
	走行時間 ^{※2}	[分]	6	3	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	21.47	13.51	
②主な周辺道路 ^{※4}	(府)内里城陽線 (1.5km)	交通量	[台/日]	6,800	5,000
		走行時間	[分]	5	4
		走行時間費用	[億円/年]	5.69	3.83
	(主)宇治淀線 (1.7km)	交通量	[台/日]	17,100	16,500
		走行時間	[分]	6	6
		走行時間費用	[億円/年]	17.30	16.33
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
	交通量	[台/日]	0	0	
	走行時間	[分]	0	0	
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00	
③その他道路合計 (3,810.5km)	走行時間費用	[億円/年]	10,771.62	10,770.74	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：3,815.8km	走行時間短縮便益	[億円/年]	10,816.07	10,804.41	11.66

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：寺田拡幅

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	令和2年
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (R12)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H22センサス)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他()	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載 ()台トリップ/日
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である 山間部海岸部で併行道路が少ない その他()
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	最終配分の速度	<input checked="" type="checkbox"/>
	採用理由を記載 分割回毎の極端な速度差が生じないBPR関数の適用に併せて、最終速度を採用。	
	その他()	<input type="checkbox"/>

交通流推計

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日	
	冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載			
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

費用の現在価値算定表(事業全体)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 一般国道24号 寺田拡幅

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
				0.29	2.1	0.60	
-11年目	H 25	1.3159	99.0	0.48	0.65		
-10年目	H 26	1.2653	101.5	0.93	1.19		
-9年目	H 27	1.2167	103.0	2.12	2.57		
-8年目	H 28	1.1699	102.8	11.98	14.01		
-7年目	H 29	1.1249	102.9	12.51	14.06		
-6年目	H 30	1.0816	102.8	10.08	10.90		
-5年目	R 1	1.0400	102.8	25.67	26.70		
-4年目	R 2	1.0000	102.8	24.90	24.90		
-3年目	R 3	0.9615	102.8	23.18	22.29		
-2年目	R 4	0.9246	102.8	16.36	15.13		
-1年目	R 5	0.8890	102.8	16.36	14.55		
供用開始年次	R 6	0.8548	102.8	10.68	9.13	0.55	0.47
1年目	R 7	0.8219	102.8			0.55	0.45
2年目	R 8	0.7903	102.8			0.55	0.43
3年目	R 9	0.7599	102.8			0.55	0.41
4年目	R 10	0.7307	102.8			0.55	0.40
5年目	R 11	0.7026	102.8			0.55	0.38
6年目	R 12	0.6756	102.8			0.55	0.37
7年目	R 13	0.6496	102.8			0.55	0.35
8年目	R 14	0.6246	102.8			0.55	0.34
9年目	R 15	0.6006	102.8			0.55	0.33
10年目	R 16	0.5775	102.8			0.55	0.32
11年目	R 17	0.5553	102.8			0.55	0.30
12年目	R 18	0.5339	102.8			0.55	0.29
13年目	R 19	0.5134	102.8			0.55	0.28
14年目	R 20	0.4936	102.8			0.55	0.27
15年目	R 21	0.4746	102.8			0.55	0.26
16年目	R 22	0.4564	102.8			0.55	0.25
17年目	R 23	0.4388	102.8			0.55	0.24
18年目	R 24	0.4220	102.8			0.55	0.23
19年目	R 25	0.4057	102.8			0.55	0.22
20年目	R 26	0.3901	102.8			0.55	0.21
21年目	R 27	0.3751	102.8			0.55	0.20
22年目	R 28	0.3607	102.8			0.55	0.20
23年目	R 29	0.3468	102.8			0.55	0.19
24年目	R 30	0.3335	102.8			0.55	0.18
25年目	R 31	0.3207	102.8			0.55	0.17
26年目	R 32	0.3083	102.8			0.55	0.17
27年目	R 33	0.2965	102.8			0.55	0.16
28年目	R 34	0.2851	102.8			0.55	0.16
29年目	R 35	0.2741	102.8			0.55	0.15
30年目	R 36	0.2636	102.8			0.55	0.14
31年目	R 37	0.2534	102.8			0.55	0.14
32年目	R 38	0.2437	102.8			0.55	0.13
33年目	R 39	0.2343	102.8			0.55	0.13
34年目	R 40	0.2253	102.8			0.55	0.12
35年目	R 41	0.2166	102.8			0.55	0.12
36年目	R 42	0.2083	102.8			0.55	0.11
37年目	R 43	0.2003	102.8			0.55	0.11
38年目	R 44	0.1926	102.8			0.55	0.11
39年目	R 45	0.1852	102.8			0.55	0.10
40年目	R 46	0.1780	102.8			0.55	0.10
41年目	R 47	0.1712	102.8			0.55	0.09
42年目	R 48	0.1646	102.8			0.55	0.09
43年目	R 49	0.1583	102.8			0.55	0.09
44年目	R 50	0.1522	102.8			0.55	0.08
45年目	R 51	0.1463	102.8			0.55	0.08
46年目	R 52	0.1407	102.8			0.55	0.08
47年目	R 53	0.1353	102.8			0.55	0.07
48年目	R 54	0.1301	102.8			0.55	0.07
49年目	R 55	0.1251	102.8	-17.90	-2.24	0.55	0.07
合計				137.35	153.84	27.27	10.41
単純事業費計				155.25		27.27	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表(残事業)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 一般国道24号 寺田拡幅

				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
				0.29	2.1	0.60	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在単価	単純単価	現在単価
-3年目	R 3	0.9615	102.8	23.18	22.29		
-2年目	R 4	0.9246	102.8	16.36	15.13		
-1年目	R 5	0.8890	102.8	16.36	14.55		
供用開始年次	R 6	0.8548	102.8	10.68	9.13	0.55	0.47
1年目	R 7	0.8219	102.8			0.55	0.45
2年目	R 8	0.7903	102.8			0.55	0.43
3年目	R 9	0.7599	102.8			0.55	0.41
4年目	R 10	0.7307	102.8			0.55	0.40
5年目	R 11	0.7026	102.8			0.55	0.38
6年目	R 12	0.6756	102.8			0.55	0.37
7年目	R 13	0.6496	102.8			0.55	0.35
8年目	R 14	0.6246	102.8			0.55	0.34
9年目	R 15	0.6006	102.8			0.55	0.33
10年目	R 16	0.5775	102.8			0.55	0.32
11年目	R 17	0.5553	102.8			0.55	0.30
12年目	R 18	0.5339	102.8			0.55	0.29
13年目	R 19	0.5134	102.8			0.55	0.28
14年目	R 20	0.4936	102.8			0.55	0.27
15年目	R 21	0.4746	102.8			0.55	0.26
16年目	R 22	0.4564	102.8			0.55	0.25
17年目	R 23	0.4388	102.8			0.55	0.24
18年目	R 24	0.4220	102.8			0.55	0.23
19年目	R 25	0.4057	102.8			0.55	0.22
20年目	R 26	0.3901	102.8			0.55	0.21
21年目	R 27	0.3751	102.8			0.55	0.20
22年目	R 28	0.3607	102.8			0.55	0.20
23年目	R 29	0.3468	102.8			0.55	0.19
24年目	R 30	0.3335	102.8			0.55	0.18
25年目	R 31	0.3207	102.8			0.55	0.17
26年目	R 32	0.3083	102.8			0.55	0.17
27年目	R 33	0.2965	102.8			0.55	0.16
28年目	R 34	0.2851	102.8			0.55	0.16
29年目	R 35	0.2741	102.8			0.55	0.15
30年目	R 36	0.2636	102.8			0.55	0.14
31年目	R 37	0.2534	102.8			0.55	0.14
32年目	R 38	0.2437	102.8			0.55	0.13
33年目	R 39	0.2343	102.8			0.55	0.13
34年目	R 40	0.2253	102.8			0.55	0.12
35年目	R 41	0.2166	102.8			0.55	0.12
36年目	R 42	0.2083	102.8			0.55	0.11
37年目	R 43	0.2003	102.8			0.55	0.11
38年目	R 44	0.1926	102.8			0.55	0.11
39年目	R 45	0.1852	102.8			0.55	0.10
40年目	R 46	0.1780	102.8			0.55	0.10
41年目	R 47	0.1712	102.8			0.55	0.09
42年目	R 48	0.1646	102.8			0.55	0.09
43年目	R 49	0.1583	102.8			0.55	0.09
44年目	R 50	0.1522	102.8			0.55	0.08
45年目	R 51	0.1463	102.8			0.55	0.08
46年目	R 52	0.1407	102.8			0.55	0.08
47年目	R 53	0.1353	102.8			0.55	0.07
48年目	R 54	0.1301	102.8			0.55	0.07
49年目	R 55	0.1251	102.8	-2.88	-0.36	0.55	0.07
合計				63.71	60.74	27.27	10.41
単純事業費計				66.59		27.27	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表（事業全体）

箇所名： 一般国道24号 寺田拡幅

年次	R 2	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿内陸ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間便益 (億円)				走行経費便益 (億円)				事故減少便益 (億円)		合計 (億円)			
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	R 6	0.99915	0.98628	1.00658	0.99808	0.8548	102.8	6.41	1.81	3.48	11.71	10.01	0.18	0.01	0.16	0.35	0.30	0.07	0.06	12.13	10.37
1年目	R 7	0.99914	0.98609	1.00653	0.99807	0.8219	102.8	6.40	1.79	3.50	11.70	9.61	0.18	0.01	0.16	0.35	0.29	0.07	0.06	12.12	9.96
2年目	R 8	0.99914	0.98590	1.00649	0.99807	0.7903	102.8	6.40	1.76	3.53	11.69	9.24	0.18	0.01	0.16	0.35	0.28	0.07	0.06	12.11	9.57
3年目	R 9	0.99914	0.98570	1.00645	0.99806	0.7599	102.8	6.39	1.74	3.55	11.68	8.88	0.18	0.01	0.16	0.35	0.27	0.07	0.05	12.11	9.20
4年目	R 10	0.99914	0.98549	1.00641	0.99806	0.7307	102.8	6.39	1.71	3.57	11.68	8.53	0.18	0.01	0.17	0.35	0.26	0.07	0.05	12.10	8.84
5年目	R 11	0.99914	0.98528	1.00637	0.99806	0.7026	102.8	6.38	1.69	3.60	11.67	8.20	0.18	0.01	0.17	0.36	0.25	0.07	0.05	12.09	8.50
6年目	R 12	0.99197	0.99076	0.99801	0.99265	0.6756	102.8	6.38	1.66	3.62	11.66	7.88	0.18	0.01	0.17	0.36	0.24	0.07	0.05	12.09	8.17
7年目	R 13	0.99190	0.99067	0.99800	0.99259	0.6496	102.8	6.33	1.65	3.61	11.59	7.53	0.18	0.01	0.17	0.35	0.23	0.07	0.05	12.01	7.80
8年目	R 14	0.99183	0.99059	0.99800	0.99254	0.6246	102.8	6.28	1.63	3.60	11.51	7.19	0.18	0.01	0.17	0.35	0.22	0.07	0.04	11.93	7.45
9年目	R 15	0.99177	0.99050	0.99800	0.99248	0.6006	102.8	6.22	1.62	3.60	11.44	6.87	0.18	0.01	0.17	0.35	0.21	0.07	0.04	11.86	7.12
10年目	R 16	0.99170	0.99041	0.99799	0.99242	0.5775	102.8	6.17	1.60	3.59	11.37	6.56	0.18	0.01	0.17	0.35	0.20	0.07	0.04	11.78	6.80
11年目	R 17	0.99163	0.99031	0.99799	0.99237	0.5553	102.8	6.12	1.59	3.58	11.29	6.27	0.18	0.01	0.17	0.35	0.19	0.07	0.04	11.71	6.50
12年目	R 18	0.99156	0.99022	0.99798	0.99231	0.5339	102.8	6.07	1.57	3.58	11.22	5.99	0.17	0.01	0.17	0.35	0.18	0.07	0.04	11.63	6.21
13年目	R 19	0.99149	0.99012	0.99798	0.99225	0.5134	102.8	6.02	1.56	3.57	11.14	5.72	0.17	0.01	0.17	0.34	0.18	0.07	0.03	11.55	5.93
14年目	R 20	0.99141	0.99002	0.99798	0.99219	0.4936	102.8	5.97	1.54	3.56	11.07	5.46	0.17	0.00	0.16	0.34	0.17	0.07	0.03	11.48	5.67
15年目	R 21	0.99134	0.98992	0.99797	0.99213	0.4746	102.8	5.92	1.53	3.55	11.00	5.22	0.17	0.00	0.16	0.34	0.16	0.07	0.03	11.40	5.41
16年目	R 22	0.99126	0.98982	0.99797	0.99206	0.4564	102.8	5.87	1.51	3.55	10.92	4.99	0.17	0.00	0.16	0.34	0.15	0.06	0.03	11.33	5.17
17年目	R 23	0.99119	0.98971	0.99796	0.99200	0.4388	102.8	5.81	1.49	3.54	10.85	4.76	0.17	0.00	0.16	0.34	0.15	0.06	0.03	11.25	4.94
18年目	R 24	0.99111	0.98961	0.99796	0.99194	0.4220	102.8	5.76	1.48	3.53	10.77	4.55	0.17	0.00	0.16	0.33	0.14	0.06	0.03	11.17	4.71
19年目	R 25	0.99103	0.98950	0.99796	0.99187	0.4057	102.8	5.71	1.46	3.53	10.70	4.34	0.16	0.00	0.16	0.33	0.13	0.06	0.03	11.10	4.50
20年目	R 26	0.99095	0.98939	0.99795	0.99180	0.3901	102.8	5.66	1.45	3.52	10.63	4.15	0.16	0.00	0.16	0.33	0.13	0.06	0.02	11.02	4.30
21年目	R 27	0.99086	0.98927	0.99795	0.99174	0.3751	102.8	5.61	1.43	3.51	10.55	3.96	0.16	0.00	0.16	0.33	0.12	0.06	0.02	10.94	4.11
22年目	R 28	0.99078	0.98916	0.99794	0.99167	0.3607	102.8	5.56	1.42	3.50	10.48	3.78	0.16	0.00	0.16	0.33	0.12	0.06	0.02	10.87	3.92
23年目	R 29	0.99069	0.98904	0.99794	0.99160	0.3468	102.8	5.51	1.40	3.50	10.41	3.61	0.16	0.00	0.16	0.32	0.11	0.06	0.02	10.79	3.74
24年目	R 30	0.99061	0.98892	0.99793	0.99153	0.3335	102.8	5.46	1.39	3.49	10.33	3.45	0.16	0.00	0.16	0.32	0.11	0.06	0.02	10.72	3.57
25年目	R 31	0.99052	0.98879	0.99793	0.99145	0.3207	102.8	5.40	1.37	3.48	10.26	3.29	0.16	0.00	0.16	0.32	0.10	0.06	0.02	10.64	3.41
26年目	R 32	0.99043	0.98867	0.99793	0.99138	0.3083	102.8	5.35	1.36	3.47	10.18	3.14	0.15	0.00	0.16	0.32	0.10	0.06	0.02	10.56	3.26
27年目	R 33	0.99034	0.98854	0.99792	0.99130	0.2965	102.8	5.30	1.34	3.47	10.11	3.00	0.15	0.00	0.16	0.32	0.09	0.06	0.02	10.49	3.11
28年目	R 34	0.99024	0.98840	0.99792	0.99123	0.2851	102.8	5.25	1.33	3.46	10.04	2.86	0.15	0.00	0.16	0.32	0.09	0.06	0.02	10.41	2.97
29年目	R 35	0.99014	0.98827	0.99791	0.99115	0.2741	102.8	5.20	1.31	3.45	9.96	2.73	0.15	0.00	0.16	0.31	0.09	0.06	0.02	10.33	2.83
30年目	R 36	0.99005	0.98813	0.99791	0.99107	0.2636	102.8	5.15	1.30	3.45	9.89	2.61	0.15	0.00	0.16	0.31	0.08	0.06	0.02	10.26	2.70
31年目	R 37	0.98995	0.98798	0.99790	0.99099	0.2534	102.8	5.10	1.28	3.44	9.82	2.49	0.15	0.00	0.16	0.31	0.08	0.06	0.01	10.18	2.58
32年目	R 38	0.98984	0.98784	0.99790	0.99091	0.2437	102.8	5.05	1.26	3.43	9.74	2.37	0.15	0.00	0.16	0.31	0.08	0.06	0.01	10.11	2.46
33年目	R 39	0.98974	0.98769	0.99790	0.99083	0.2343	102.8	4.99	1.25	3.42	9.67	2.27	0.14	0.00	0.16	0.31	0.07	0.06	0.01	10.03	2.35
34年目	R 40	0.98963	0.98754	0.99789	0.99074	0.2253	102.8	4.94	1.23	3.42	9.59	2.16	0.14	0.00	0.16	0.30	0.07	0.06	0.01	9.95	2.24
35年目	R 41	0.98953	0.98738	0.99789	0.99065	0.2166	102.8	4.89	1.22	3.41	9.52	2.06	0.14	0.00	0.16	0.30	0.07	0.06	0.01	9.88	2.14
36年目	R 42	0.98941	0.98722	0.99788	0.99057	0.2083	102.8	4.84	1.20	3.40	9.45	1.97	0.14	0.00	0.16	0.30	0.06	0.05	0.01	9.80	2.04
37年目	R 43	0.98930	0.98705	0.99788	0.99048	0.2003	102.8	4.79	1.19	3.40	9.37	1.88	0.14	0.00	0.16	0.30	0.06	0.05	0.01	9.73	1.95
38年目	R 44	0.98919	0.98688	0.99787	0.99039	0.1926	102.8	4.74	1.17	3.39	9.30	1.79	0.14	0.00	0.16	0.30	0.06	0.05	0.01	9.65	1.86
39年目	R 45	0.98907	0.98671	0.99787	0.99029	0.1852	102.8	4.69	1.16	3.38	9.22	1.71	0.13	0.00	0.16	0.30	0.05	0.05	0.01	9.57	1.77
40年目	R 46	0.98895	0.98653	0.99786	0.99020	0.1780	102.8	4.64	1.14	3.37	9.15	1.63	0.13	0.00	0.16	0.29	0.05	0.05	0.01	9.50	1.69
41年目	R 47	0.98882	0.98634	0.99786	0.99010	0.1712	102.8	4.58	1.13	3.37	9.08	1.55	0.13	0.00	0.16	0.29	0.05	0.05	0.01	9.42	1.61
42年目	R 48	0.98870	0.98615	0.99785	0.99000	0.1646	102.8	4.53	1.11	3.36	9.00	1.48	0.13	0.00	0.16	0.29	0.05	0.05	0.01	9.34	1.54
43年目	R 49	0.98857	0.98596	0.99785	0.98990	0.1583	102.8	4.48	1.10	3.35	8.93	1.41	0.13	0.00	0.16	0.29	0.05	0.05	0.01	9.27	1.47
44年目	R 50	0.98844	0.98576	0.99785	0.98980	0.1522	102.8	4.43	1.08	3.35	8.86	1.35	0.13	0.00	0.15	0.29	0.04	0.05	0.01	9.19	1.40
45年目	R 51	0.98830	0.98555	0.99784	0.98969	0.1463	102.8	4.38	1.06	3.34	8.78	1.28	0.13	0.00	0.15	0.28	0.04	0.05	0.01	9.12	1.33
46年目	R 52	0.98816	0.98534	0.99784	0.98958	0.1407	102.8	4.33	1.05	3.33	8.71	1.23	0.12	0.00	0.15	0.28	0.04	0.05	0.01	9.04	1.27
47年目	R 53	0.98802	0.98513	0.99783	0.98947	0.1353	102.8	4.28	1.03	3.32	8.63	1.17	0.12	0.00	0.15	0.28	0.04	0.05	0.01	8.96	1.21
48年目	R 54	0.98787	0.98490	0.99783	0.98936	0.1301	102.8	4.23	1.02	3.32	8.56	1.11	0.12	0.00	0.15	0.28	0.04	0.05	0.01	8.89	1.16
49年目	R 55	0.98773	0.98467	0.99782	0.98925	0.1251	102.8	4.17	1.00	3.31	8.49	1.06	0.12	0.00	0.15	0.28	0.03	0.05	0.01	8.81	1.10
合計								270.52	69.18	173.65	513.35	206.33	7.78	0.22	8.04	16.05	6.38	3.01	1.22	532.42	213.93

便益の現在価値算定表（残事業）

箇所名： 一般国道24号 寺田拡幅

年次	年度 (基準年) R 2	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿内陸ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間便益 (億円)				走行経費便益 (億円)				事故減少便益 (億円)		合計 (億円)			
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	R 6	0.99915	0.98628	1.00658	0.99808	0.8548	102.8	6.41	1.81	3.48	11.71	10.01	0.18	0.01	0.16	0.35	0.30	0.07	0.06	12.13	10.37
1年目	R 7	0.99914	0.98609	1.00653	0.99807	0.8219	102.8	6.40	1.79	3.50	11.70	9.61	0.18	0.01	0.16	0.35	0.29	0.07	0.06	12.12	9.96
2年目	R 8	0.99914	0.98590	1.00649	0.99807	0.7903	102.8	6.40	1.76	3.53	11.69	9.24	0.18	0.01	0.16	0.35	0.28	0.07	0.06	12.11	9.57
3年目	R 9	0.99914	0.98570	1.00645	0.99806	0.7599	102.8	6.39	1.74	3.55	11.68	8.88	0.18	0.01	0.16	0.35	0.27	0.07	0.05	12.11	9.20
4年目	R 10	0.99914	0.98549	1.00641	0.99806	0.7307	102.8	6.39	1.71	3.57	11.68	8.53	0.18	0.01	0.17	0.35	0.26	0.07	0.05	12.10	8.84
5年目	R 11	0.99914	0.98528	1.00637	0.99806	0.7026	102.8	6.38	1.69	3.60	11.67	8.20	0.18	0.01	0.17	0.36	0.25	0.07	0.05	12.09	8.50
6年目	R 12	0.99197	0.99076	0.99801	0.99265	0.6756	102.8	6.38	1.66	3.62	11.66	7.88	0.18	0.01	0.17	0.36	0.24	0.07	0.05	12.09	8.17
7年目	R 13	0.99190	0.99067	0.99800	0.99259	0.6496	102.8	6.33	1.65	3.61	11.59	7.53	0.18	0.01	0.17	0.35	0.23	0.07	0.05	12.01	7.80
8年目	R 14	0.99183	0.99059	0.99800	0.99254	0.6246	102.8	6.28	1.63	3.60	11.51	7.19	0.18	0.01	0.17	0.35	0.22	0.07	0.04	11.93	7.45
9年目	R 15	0.99177	0.99050	0.99800	0.99248	0.6006	102.8	6.22	1.62	3.60	11.44	6.87	0.18	0.01	0.17	0.35	0.21	0.07	0.04	11.86	7.12
10年目	R 16	0.99170	0.99041	0.99799	0.99242	0.5775	102.8	6.17	1.60	3.59	11.37	6.56	0.18	0.01	0.17	0.35	0.20	0.07	0.04	11.78	6.80
11年目	R 17	0.99163	0.99031	0.99799	0.99237	0.5553	102.8	6.12	1.59	3.58	11.29	6.27	0.18	0.01	0.17	0.35	0.19	0.07	0.04	11.71	6.50
12年目	R 18	0.99156	0.99022	0.99798	0.99231	0.5339	102.8	6.07	1.57	3.58	11.22	5.99	0.17	0.01	0.17	0.35	0.18	0.07	0.04	11.63	6.21
13年目	R 19	0.99149	0.99012	0.99798	0.99225	0.5134	102.8	6.02	1.56	3.57	11.14	5.72	0.17	0.01	0.17	0.34	0.18	0.07	0.03	11.55	5.93
14年目	R 20	0.99141	0.99002	0.99798	0.99219	0.4936	102.8	5.97	1.54	3.56	11.07	5.46	0.17	0.00	0.16	0.34	0.17	0.07	0.03	11.48	5.67
15年目	R 21	0.99134	0.98992	0.99797	0.99213	0.4746	102.8	5.92	1.53	3.55	11.00	5.22	0.17	0.00	0.16	0.34	0.16	0.07	0.03	11.40	5.41
16年目	R 22	0.99126	0.98982	0.99797	0.99206	0.4564	102.8	5.87	1.51	3.55	10.92	4.99	0.17	0.00	0.16	0.34	0.15	0.06	0.03	11.33	5.17
17年目	R 23	0.99119	0.98971	0.99796	0.99200	0.4388	102.8	5.81	1.49	3.54	10.85	4.76	0.17	0.00	0.16	0.34	0.15	0.06	0.03	11.25	4.94
18年目	R 24	0.99111	0.98961	0.99796	0.99194	0.4220	102.8	5.76	1.48	3.53	10.77	4.55	0.17	0.00	0.16	0.33	0.14	0.06	0.03	11.17	4.71
19年目	R 25	0.99103	0.98950	0.99796	0.99187	0.4057	102.8	5.71	1.46	3.53	10.70	4.34	0.16	0.00	0.16	0.33	0.13	0.06	0.03	11.10	4.50
20年目	R 26	0.99095	0.98939	0.99795	0.99180	0.3901	102.8	5.66	1.45	3.52	10.63	4.15	0.16	0.00	0.16	0.33	0.13	0.06	0.02	11.02	4.30
21年目	R 27	0.99086	0.98927	0.99795	0.99174	0.3751	102.8	5.61	1.43	3.51	10.55	3.96	0.16	0.00	0.16	0.33	0.12	0.06	0.02	10.94	4.11
22年目	R 28	0.99078	0.98916	0.99794	0.99167	0.3607	102.8	5.56	1.42	3.50	10.48	3.78	0.16	0.00	0.16	0.33	0.12	0.06	0.02	10.87	3.92
23年目	R 29	0.99069	0.98904	0.99794	0.99160	0.3468	102.8	5.51	1.40	3.50	10.41	3.61	0.16	0.00	0.16	0.32	0.11	0.06	0.02	10.79	3.74
24年目	R 30	0.99061	0.98892	0.99793	0.99153	0.3335	102.8	5.46	1.39	3.49	10.33	3.45	0.16	0.00	0.16	0.32	0.11	0.06	0.02	10.72	3.57
25年目	R 31	0.99052	0.98879	0.99793	0.99145	0.3207	102.8	5.40	1.37	3.48	10.26	3.29	0.16	0.00	0.16	0.32	0.10	0.06	0.02	10.64	3.41
26年目	R 32	0.99043	0.98867	0.99793	0.99138	0.3083	102.8	5.35	1.36	3.47	10.18	3.14	0.15	0.00	0.16	0.32	0.10	0.06	0.02	10.56	3.26
27年目	R 33	0.99034	0.98854	0.99792	0.99130	0.2965	102.8	5.30	1.34	3.47	10.11	3.00	0.15	0.00	0.16	0.32	0.09	0.06	0.02	10.49	3.11
28年目	R 34	0.99024	0.98840	0.99792	0.99123	0.2851	102.8	5.25	1.33	3.46	10.04	2.86	0.15	0.00	0.16	0.32	0.09	0.06	0.02	10.41	2.97
29年目	R 35	0.99014	0.98827	0.99791	0.99115	0.2741	102.8	5.20	1.31	3.45	9.96	2.73	0.15	0.00	0.16	0.31	0.09	0.06	0.02	10.33	2.83
30年目	R 36	0.99005	0.98813	0.99791	0.99107	0.2636	102.8	5.15	1.30	3.45	9.89	2.61	0.15	0.00	0.16	0.31	0.08	0.06	0.02	10.26	2.70
31年目	R 37	0.98995	0.98798	0.99790	0.99099	0.2534	102.8	5.10	1.28	3.44	9.82	2.49	0.15	0.00	0.16	0.31	0.08	0.06	0.01	10.18	2.58
32年目	R 38	0.98984	0.98784	0.99790	0.99091	0.2437	102.8	5.05	1.26	3.43	9.74	2.37	0.15	0.00	0.16	0.31	0.08	0.06	0.01	10.11	2.46
33年目	R 39	0.98974	0.98769	0.99790	0.99083	0.2343	102.8	4.99	1.25	3.42	9.67	2.27	0.14	0.00	0.16	0.31	0.07	0.06	0.01	10.03	2.35
34年目	R 40	0.98963	0.98754	0.99789	0.99074	0.2253	102.8	4.94	1.23	3.42	9.59	2.16	0.14	0.00	0.16	0.30	0.07	0.06	0.01	9.95	2.24
35年目	R 41	0.98953	0.98738	0.99789	0.99065	0.2166	102.8	4.89	1.22	3.41	9.52	2.06	0.14	0.00	0.16	0.30	0.07	0.06	0.01	9.88	2.14
36年目	R 42	0.98941	0.98722	0.99788	0.99057	0.2083	102.8	4.84	1.20	3.40	9.45	1.97	0.14	0.00	0.16	0.30	0.06	0.05	0.01	9.80	2.04
37年目	R 43	0.98930	0.98705	0.99788	0.99048	0.2003	102.8	4.79	1.19	3.40	9.37	1.88	0.14	0.00	0.16	0.30	0.06	0.05	0.01	9.73	1.95
38年目	R 44	0.98919	0.98688	0.99787	0.99039	0.1926	102.8	4.74	1.17	3.39	9.30	1.79	0.14	0.00	0.16	0.30	0.06	0.05	0.01	9.65	1.86
39年目	R 45	0.98907	0.98671	0.99787	0.99029	0.1852	102.8	4.69	1.16	3.38	9.22	1.71	0.13	0.00	0.16	0.30	0.05	0.05	0.01	9.57	1.77
40年目	R 46	0.98895	0.98653	0.99786	0.99020	0.1780	102.8	4.64	1.14	3.37	9.15	1.63	0.13	0.00	0.16	0.29	0.05	0.05	0.01	9.50	1.69
41年目	R 47	0.98882	0.98634	0.99786	0.99010	0.1712	102.8	4.58	1.13	3.37	9.08	1.55	0.13	0.00	0.16	0.29	0.05	0.05	0.01	9.42	1.61
42年目	R 48	0.98870	0.98615	0.99785	0.99000	0.1646	102.8	4.53	1.11	3.36	9.00	1.48	0.13	0.00	0.16	0.29	0.05	0.05	0.01	9.34	1.54
43年目	R 49	0.98857	0.98596	0.99785	0.98990	0.1583	102.8	4.48	1.10	3.35	8.93	1.41	0.13	0.00	0.16	0.29	0.05	0.05	0.01	9.27	1.47
44年目	R 50	0.98844	0.98576	0.99785	0.98980	0.1522	102.8	4.43	1.08	3.35	8.86	1.35	0.13	0.00	0.15	0.29	0.04	0.05	0.01	9.19	1.40
45年目	R 51	0.98830	0.98555	0.99784	0.98969	0.1463	102.8	4.38	1.06	3.34	8.78	1.28	0.13	0.00	0.15	0.28	0.04	0.05	0.01	9.12	1.33
46年目	R 52	0.98816	0.98534	0.99784	0.98958	0.1407	102.8	4.33	1.05	3.33	8.71	1.23	0.12	0.00	0.15	0.28	0.04	0.05	0.01	9.04	1.27
47年目	R 53	0.98802	0.98513	0.99783	0.98947	0.1353	102.8	4.28	1.03	3.32	8.63	1.17	0.12	0.00	0.15	0.28	0.04	0.05	0.01	8.96	1.21
48年目	R 54	0.98787	0.98490	0.99783	0.98936	0.1301	102.8	4.23	1.02	3.32	8.56	1.11	0.12	0.00	0.15	0.28	0.04	0.05	0.01	8.89	1.16
49年目	R 55	0.98773	0.98467	0.99782	0.98925	0.1251	102.8	4.17	1.00	3.31	8.49	1.06	0.12	0.00	0.15	0.28	0.03	0.05	0.01	8.81	1.10
合計								270.52	69.18	173.65	513.35	206.33	7.78	0.22	8.04	16.05	6.38	3.01	1.22	532.42	213.93

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道24号	寺田拡幅	4	2.1km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				5,406	
	改良費				2,291	
		土工	m3	62,048	73	
		軟弱地盤改良工	m3	169,185	1,430	
		法面工	m2	4,559	19	
		擁壁工	式	1	512	
		管渠工	式	1	8	
		函渠工	式	1	90	
		排水工	式	1	159	
	橋梁費				1,890	
		100m以上	式	1	1,657	
		100m未満	式	1	233	
	トンネル費					
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費			49,337	415	
		車道舗装	m ²	32,217	350	
		歩道舗装	m ²	17,120	65	
	付帯施設費				810	
		交通管理施設工	式	1	60	
		調整池工	式	1	750	
②	用地及補償費				7,710	
	用地費		m ²	38,724	1,790	
		宅地	m ²	4,387	291	
		田	m ²	27,890	1,180	
		畑	m ²	3,718	164	
		山林・原野	m ²			
		その他	m ²	2,729	155	
	補償費		式	1	5,920	
③	間接経費		式	1	3,684	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				16,800	

全事業

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道24号	寺田拡幅	4	2.1km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	2.1	700	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	2,300	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			3,000	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道24号	寺田拡幅	4	2.1km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				4,472	
	改良費				2,171	
		土工	m3	62,048	73	
		軟弱地盤改良工	m3	154,984	1,310	
		法面工	m2	4,559	19	
		擁壁工	式	1	512	
		管渠工	式	1	8	
		函渠工	式	1	90	
		排水工	式	1	159	
	橋梁費				1,076	
		100m以上	式	1	867	
		100m未満	式	1	209	
	トンネル費					
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費			49,337	415	
		車道舗装	m ²	32,217	350	
		歩道舗装	m ²	17,120	65	
	付帯施設費				810	
		交通管理施設工	式	1	60	
		調整池工	式	1	750	
②	用地及補償費				4,008	
	用地費		m ²	5,549	288	
		宅地	m ²	994	83	
		田	m ²	3,058	121	
		畑	m ²	972	55	
		山林・原野	m ²			
		その他	m ²	525	29	
	補償費		式	1	3,720	
③	間接経費		式	1	1,555	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				10,035	

残事業

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道24号	寺田拡幅	4	2.1km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	2.1	700	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	2,300	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			3,000	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

国近整企画第54号
令和2年10月9日

京都府知事 殿

近畿地方整備局長

近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針
(原案)の作成に係る意見照会について(依頼)

貴職におかれましては、日頃から国土交通行政に対するご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通省所管公共事業の再評価実施要領(以下「実施要領」という。)に基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、近畿地方整備局事業評価監視委員会(以下「委員会」という。)において、再評価に係る対応方針(原案)について審議しております。

このたび、令和2年11月11日(水)に委員会を開催することとなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針(原案)の作成にあたり、令和2年10月26日(月)までに、別紙について貴職のご意見を承りたく依頼いたします。

※ご意見の送付・お問い合わせ先

近畿地方整備局 企画部 企画課 事業評価係

電話 06-6942-1141

FAX 06-6942-7463

(別紙)

(再評価)

【道路事業】

事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
一般国道24号寺田拡幅	事業継続	

※貴職の意見を踏まえ、近畿地方整備局事業評価監視委員会へ諮る対応方針(原案)を作成するためのものです。

2道計第201号
令和2年11月4日

国土交通省近畿地方整備局長
溝口 宏樹 様

京都府知事 西脇 隆俊



近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）
の作成に係る意見照会について（回答）

令和2年10月9日付け国近整企画第54号で意見照会の件について、下記のとおり回答します。

記

一般国道24号寺田拡幅は、周辺地域の渋滞緩和、交通事故の減少やアクセス機能の向上による企業立地の促進が期待されており、対応方針（原案）のとおり、引き続き事業を推進し、並行する新名神高速道路の供用時期と併せ4車線での早期完成をお願いします。

なお、施工に当たっては、より一層のコスト縮減に努められるようお願いいたします。